

## Press Release

2021年1月14日

### 「アコファイド<sup>®</sup>錠」の共同販促終了および販売移管について

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:安川 健司、以下「アステラス製薬」)とゼリア新薬工業株式会社(本社:東京、代表取締役社長:伊部 充弘、以下「ゼリア新薬」)は、機能性ディスペプシア\*治療剤「アコファイド<sup>®</sup>錠 100mg」(以下「アコファイド<sup>®</sup>錠」、一般名:アコチアミド塩酸塩水和物)について、日本において両社が共同で行っている販促活動を2021年3月31日をもって終了し、アステラス製薬が行っている流通・販売をゼリア新薬へ移管することに合意しました。

アコファイド<sup>®</sup>錠は、ゼリア新薬によって創製された機能性ディスペプシア治療剤です。日本においては、ゼリア新薬とアステラス製薬が共同開発し、ゼリア新薬が「機能性ディスペプシアにおける食後膨満感、上腹部膨満感、早期満腹感」の効能・効果で、製造販売承認を取得しました。2013年の発売以降、アステラス製薬が販売し、両社で販促活動を行っています。

この度の合意に基づき、アコファイド<sup>®</sup>錠の販売および販促活動は2021年4月1日以降、ゼリア新薬が単独で行います。アステラス製薬とゼリア新薬は、アコファイド<sup>®</sup>錠の安定供給、および製品情報の提供・収集、適正使用の推進に向けた活動が継続されるように協力して着実に販売移管手続きを進めます。

以上

\*:機能性ディスペプシア:症状の原因となる明らかな異常がないのに、慢性的にみぞおちの痛みや胃もたれなどの症状を呈する病気

### **アステラス製薬株式会社について**

アステラス製薬は、世界 70 カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ/テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます (Focus Area アプローチ)。さらに、医療用医薬品 (Rx) 事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス (Rx+®) の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

### **ゼリア新薬について**

ゼリア新薬は「健康づくりは、幸せづくり」をモットーに、消化器用医薬品を中心とした医療用医薬品事業と、セルフメディケーションに貢献するコンシューマーヘルスケア事業を展開する製薬企業です。海外においてはスイスの子会社 Tillotts Pharma が世界 60 カ国以上で下部消化器疾患治療薬を販売するほか、ベトナム、デンマークの子会社が現地で事業展開しています。詳細は <https://www.zeria.co.jp> をご覧ください。

### **注意事項(アステラス製薬)**

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

---

### **お問い合わせ先:**

アステラス製薬株式会社  
コーポレート・アドボカシー&リレーション部  
TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473

ゼリア新薬工業株式会社  
広報部  
TEL: 03-3661-1039 FAX: 03-3663-4203